

令和4年度 社会福祉法人 川場村社会福祉協議会事業報告

1. 地域福祉活動の推進

(1) 会務の運営

①理事会

4. 6. 2 川場村文化会館研修室に於いて開催。事務局次長の任命、訪問介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護相当サービスの運営規程の一部変更、通所介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における通所介護相当サービスの運営規程の一部変更、居宅介護支援事業の管理者の変更について報告した。

令和3年度事業報告及び社会福祉事業収入支出決算、評議員の辞任に伴う補欠選任の推薦、第1回評議員会（令和3年度定時評議員会）の開催の件について審議決定した。

4. 12. 13 川場村文化会館研修室に於いて開催。通所介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における通所介護相当サービスの運営規程の一部変更、令和4年度社会福祉事業・介護保険事業の運営状況について報告した。

定款の一部変更、職員就業規則の一部変更、評議員の辞任に伴う後任者の推薦、第2回評議員会の開催の件について審議決定した。

5. 3. 9 川場村文化会館研修室に於いて開催。定款変更に伴う登記完了、令和4年度社会福祉事業・介護保険事業・共同募金事業執行状況について報告した。

令和4年度社会福祉事業収支予算の補正案、令和5年度川場村社会福祉協議会事業計画案、令和5年度川場村社会福祉協議会社会福祉事業収支予算案、第3回評議員会開催の件について審議決定した。

②評議員会

4. 6. 16 川場村文化会館研修室に於いて開催。事務局次長の任命、訪問介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護相当サービスの運営規程の一部変更、通所介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における通所介護相当サービスの運営規程の一部変更、居宅介護支援事業の管理者の変更について報告した。

令和3年度事業報告及び社会福祉事業収入支出決算の件について審議決定した。

4. 12. 22 川場村文化会館研修室に於いて開催。通所介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における通所介護相当サービスの運営規程の一部変更、令和4年度社会福祉事業・介護保険事業の運営状況について報告した。

定款の一部変更、職員就業規則の一部変更、理事辞任に伴う後任者の推薦の件について審議決定した。

5. 3. 17 川場村文化会館研修室に於いて開催。定款変更に伴う登記完了、令和4年度社会福祉事業・介護保険事業・共同募金事業執行状況について報告した。

令和4年度社会福祉事業収支予算の補正案、令和5年度川場村社会福祉協議会事業計画案、令和5年度川場村社会福祉協議会社会福祉事業収支予算案の件について審議決定した。

③監 査

4. 5. 23 ふれあいの館に於いて、12月～3月の会計収支について監査、令和2年度決算監査を行なった。令和2年度群馬県共同募金会川場村支会決算について監査を行なった。

4. 6. 2 理事会の席で監査報告を行なった。

4. 6. 16 評議員会の席で監査報告を行なった。

4. 9. 1 ふれあいの館に於いて、4月～7月の会計収支について監査を行なった。

4. 12. 13 理事会に出席した。

4. 12. 22 評議員会に出席した。

5. 1. 27 ふれあいの館に於いて、8月～11月の会計収支について監査を行なった。

5. 3. 9 理事会に出席した。

5. 3. 17 評議員会に出席した。

④評議員選任解任委員会

4. 6. 2 評議員辞任に伴う、評議員の補欠選任について書面決議にて選任を決定した。

4. 12. 13 評議員辞任に伴う、評議員の補欠選任について書面決議にて選任を決定した。

(2) 社会福祉の推進

①かわば福祉広報を発行（年3回 7月、11月、2月）

②福祉バザー（11月3日 *新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止）

③女性ボランティア講座（ひとり暮らし高齢者へのプレゼントの作成）

（*新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止）

④ホームページを活用した周知活動や情報提供を行った。

(3) 生活支援体制整備協議体（運営と生活支援コーディネーターの委託）

①協議体会議の開催

我が事、丸ごとの地域共生社会の実現に向けた、お互いさまの村づくり

期 日	内 容	備 考
7月22日	協議体第1回会議	委嘱状交付、重点課題
12月27日	協議体第2回会議	委員の委嘱と会長の選任、現状報告と今後の取り組み、委員からの意見要望など
3月22日	協議体第3回会議	令和4年度事業報告と令和5年度事業計画、今後の取り組み、委員からの意見要望など

②高齢者世帯等閉じこもり予防事業

外出機会の少ない高齢者世帯等の方たちの親睦と交流を図るとともに、外出の機会を作り、気分転換や買い物など、閉じこもり予防を行う。

・開催報告（毎月1回開催）

4月19日、5月30日、6月29日、7月27日、8月31日、9月28日、10月28日、11月29日、12月23日、1月23日、2月21日、3月24日

※計12回開催、延べ参加者数 97人（平均参加者数 : 8人）

延べボランティア 35人（平均ボランティア : 3人）

③居場所づくり

・自主グループによる居場所（村内6ヶ所で開催）

会の名称	開催回数	平均参加者	開催場所
ふじやま活性化協議会	月1回程度	13人	谷地) 富士山・代表者宅
上界戸サロン	月1回程度	5人	谷地) 休止中
岩田お茶飲み会	月2回程度	4人	谷地) 休止中
生協楽しみ会	週2回程度	6人	生品) 代表者宅
吾亦紅	月1回程度	5人	谷地) 吉芦・代表者宅
生品分校	週1回程度	11人	生品) 休止中

・合同ふれあいいきいきサロン（※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止）

・KAWABA組の開催

日 時	場 所	参加者	内 容
月2回開催 第2・第4木曜日 13:30~15:30	学童クラブ	誰でも参加可能	囲碁・将棋など個人の趣味を楽しむ居場所

(24回開催、平均参加者数: 3.3人)

・ふれあいカフェの開催（社協の展示室・相談室など）

日 時	参加者	内 容
6月26日	18人	包括と連携し、認知症カフェとして開

11月6日	21人	催。お茶のみを中心に、脳トレや体操などの交流と相談受付など
2月19日	18人	

④ふれあい昼食会

ひとり暮らし高齢者の交流と昼食会（*新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止）

*代替事業にて対応（ひとり暮らし高齢者（希望者）：60名に見守り活動と併せ、クリスマス配食を12/23に実施）

⑤ふれあいいきいきサロンや介護予防教室、各地区の居場所へ出向き、地域の課題やニーズの把握等、解決策を考えるために関係機関と連携を図った。

⑥利根沼田地域まち・ひと・しごとづくりセンター“ささえあい”会議に参加。

(4) ボランティアセンターの運営

①ボランティアセンターの啓発活動

・HP、チラシの全戸配布と回覧、各種団体への協力呼びかけやボランティア募集のチラシ配布など周知活動の推進。

・ボランティア登録者の状況 (令和5年3月31日現在)

性別	人数	備考
男性	13人	前年比+1人
女性	30人	前年比-1人
計	43人	前年比±0人
団体	1団体（老連）	前年比±0団体

②生活支援サービスマッチング事業

・相談受付や依頼者と担い手のマッチング事業と周知活動を行った。

③ボランティア活動育成事業（ボランティア1時間：1ポイント）

・様々なボランティア活動に対し、ポイント換算し、川場村商品券を交換。

延べ人数： 78名 (前年：35名)	総ポイント数：267ポイント (前年：76ポイント)
-----------------------	-------------------------------

④除雪支援

・生活支援体制整備協議体と連携し、各地区区長、民生児童委員の協力のもと除雪困難想定者の拾出しを行い、リストを作成、関係機関との連絡体制、降雪時の状況確認や除雪作業、声掛けなど安否確認を行い除雪支援体制を整備。

*12月26日の降雪時に状況確認と除雪支援、安否確認を社協職員を中心に、高齢者世帯等36世帯を訪問。

⑤災害ボランティアセンター設置に向けた体制整備

・昨年12月7日「災害時における協力体制に関する協定書」に基づき、3月11日、沼田市社協において、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施。青年会議所(JC)と利根沼田管内の5社協を中心に県内の社協職員、関係者総勢50名が参加。

⑥研修会、視察、訓練等の開催 (※新型コロナウイルス感染症拡大の為、中止)

(5) 行政と連携し、新たな移動手段の構築と既存の移送サービスの推進

- ・交通空白地有償運送などの立ち上げに向けた取り組み
 - ※役場 総務課、村づくり振興課、健康福祉課、社協で協議検討中
- ・福祉有償運送事業 ※介護保険サービス事業にて報告
- ・地域貢献事業（移送サービス事業） ※令和4年度より実施
登録者数：11名、稼働日数：29日、運送回数：51回、運送人員：30人
- ・福祉車両貸出事業 ※令和4年度より実施
登録者数：1名、貸出回数：0回（福祉御有償運送にて対応）

(6) 福祉対策の推進

①高齢者福祉

- ・77歳、80歳、88歳、90歳の高齢者へ慶祝品の贈呈を行った

対象年齢	人数	備考
77歳	18人	タオルセット
80歳	37人	
88歳	26人	
90歳	18人	
99歳	4人	
計	103人	

- ・90歳、100歳の高齢者に対し慶祝訪問を実施した。

期日	対象年齢	人数
9月20日	90歳	5人
3月22日	100歳	1人

- ・ひとり暮らし高齢者へ誕生日プレゼントを届け、見守り活動を実施。
- ・ひとり暮らし高齢者ひな祭り配食を実施。（3月3日 65名）
※子ども園児より雛飾り、中学生からのメッセージカードを添えて。

②児童福祉

- ・小学校、中学校の福祉活動に助成し、3月16日中学校の福祉体験学習等を通じて福祉教育を推進。 ※パース病院と連携し実施
（※子ども園、小学校、中学校との交流会は中止）

③障害者福祉（団体事務局）

- ・川場村手をつなぐ親の会活動に協力
- ・身障連川場村分会活動に協力
- ・身障者温泉保養事業は中止（※代替事業にて対応）

④母子福祉

- ・母子・父子・養育家庭の児童、生徒へクリスマスプレゼント（図書カード）を贈った。（25 家庭 41 名の児童、生徒へ）
- ・母子・父子家庭等の中学校卒業生を激励。※図書カードを 4 名の生徒へ贈った。（民生児童委員へ依頼）
- ・若年母子・父子家庭等の集いは中止。（代替事業にて対応、夏休みに 41 名の児童、生徒へ図書カードを贈った）

⑤低所得者対策

- ・県社協と連携し、生活困窮者自立支援事業、生活福祉資金制度の相談、啓発に努めた。

⑥権利擁護事業への対策

- ・県社協、基幹社協と連携し、日常生活自立支援事業の生活支援の体制づくりを推進。
- ・「成年後見制度利用促進計画」に沿った利用促進に向け、行政と連携し、総合的・計画的に推進。

⑦ボランティア団体の活動促進（事務局）

- ・ボランティア連絡協議会活動に協力

⑧福祉団体等活動支援（団体事務局）

- ・老人クラブ連合会活動に協力
- ・川場村遺族会活動に協力（戦没者遺族の援護）
- ・更生保護女性会活動に協力

⑨地域包括支援センターと連携し、福祉対策の推進に努めた。

2. 介護保険サービス事業

(1) ホームヘルパー事業

事業名	延べ利用者数	サービス提供回数	事業収入
訪問介護	175 人 (前年 144 人)	1,856 回 (前年 1,507 回)	6,671,937 円 (前年 5,387,050 円)
介護予防・日常生活支援総合事業（訪問介護相当サービス）	67 人 (前年 95 人)	953 回 (前年 978 回)	1,916,257 円 (前年 2,523,620 円)
計	242 人 (前年 239 人)	2,809 回 (前年 2,485 回)	8,588,194 円 (前年 7,910,670 円)

※一日平均 7.82 回（前年 6.92 回）

(2) デイサービス事業

事業名	延べ利用者数	サービス提供回数	事業収入
-----	--------	----------	------

通所介護	436人 (前年406人)	5,113回 (前年4,939回)	48,888,789円 (前年48,734,420円)
介護予防・日常生活支援総合事業(通所介護相当サービス)	122人 (前年183人)	719回 (前年1,028回)	4,157,222円 (前年5,705,835円)
計	558人 (前年589人)	5,832回 (前年5,967回)	53,046,011円 (前年54,440,255円)

※一日平均19.25人(前年19.37人)

(3) 居宅介護支援事業

事業名	延べ利用者数	事業収入
居宅介護	706人 (前年777人)	9,561,640円 (前年10,524,230円)

※一月平均58.83人(前年64.75人)

(4) その他介護保険に関する事業

① 要介護認定調査の受託

事業名	村内	村外	計
認定調査	0件 (前年0件)	0件 (前年0件)	0件 (前年0件)

② 福祉有償運送事業

事業名	運送回数	事業収入
福祉有償運送事業	630回 (前年628回)	263,800円 (前年280,200円)

(5) 川場村老人デイサービスセンターの指定管理

① 指定管理者として新型コロナウイルス感染症予防を徹底し、利用者、家族の希望に沿った善良な施設の保持と運営を行った。

3. 在宅福祉事業等の受託

(1) 独居高齢者等配食サービス(783食 毎週火曜日・金曜日に実施)

(2) 独居高齢者保養交流事業は中止(*代替事業にて対応)

※ひとり暮らし・ふたり暮らし高齢者:103世帯に、見守り活動と併せ、コロナ・熱中症予防グッズの配布。

(3) 在宅介護者の集い(リフレッシュ事業)

日 時	場 所	参加者数	内 容
10月27日	ロックハート城	11人	交流会
12月13日	保健センター	12人	多肉植物の寄せ植え作りと交流会

(4) 生活支援事業及び軽度生活援助事業

(5) 介護予防教室の開催

- ・「ほっこり教室」を毎月2回開催（毎月第2・第4月曜日）

実施日数	場 所	参加人数
24日	保健センター	231名 (前年75名)

- ・「にっこり教室」を毎月3回開催（毎月、木曜日）*令和3年度より開催

実施日数	場 所	参加人数
35日 (4月7日は中止)	保健センター	391名 (前年119名)

(6) その他地域福祉に関する業務

① ボランティア活動の促進

- ・ ボランティア保険への加入を推進（223名加入）
- ・ 花いっぱい運動を推進。

② 災害時の対応

- ・ 災害に関する協定を締結した、川場村、沼田青年会議所（JC）、利根沼田管内の5社協と連携し災害時の相互協力体制の構築。
- ・ 行政と連携した研修会、講演会、訓練等の開催（令和4年度は中止）
- ・ 災害時の食料、水、資機材等の備蓄の推進。
- ・ 降雪時、行政・区長会・民児協・ボラセンと連携・協力した、高齢者の見守りと除雪支援体制整備の推進。

③ 県社協の主催する研修会、諸行事に参加、協力

4. 民生・児童委員協議会との連携

- (1) 民生児童委員協議会定例会に参加し連携・情報共有を図った。
- (2) 地域課題解決のための協力と連携を行い地域福祉活動の推進を図った。
- (3) ふれあいいいききサロンへ協力し、連携を図った。

5. 共同募金運動

(1) 赤い羽根共同募金

・10月1日より12月31日までの期間中、村民の皆様にご協力いただき
共同募金会川場村支会として、赤い羽根共同募金目標額を早期に達成。
実績 593,851円

戸別募金	職域募金	学校募金	街頭募金
483,000円 966戸	56,315円 30件	26,569円 2校	27,967円 1件 (10/1 田園プラザで実施)

(2) 歳末たすけあい募金

・12月1日より12月31日までの期間中、村内の個人・企業の皆様にご協力いただき、共同募金会川場村支会として明るい越年運動を実施。
実績 2,002,505円

戸別募金	高額寄付者（法人）	高額寄付者（個人）
575,005円 840戸	584,500円 66件	843,000円 182件

(3) ふれあいいいきサロン、自主グループによる居場所づくり、子育てサロン事業等に活動費の助成。

(4) 歳末たすけあい募金配分金を利用した地域福祉事業

- ・ひとり暮らし高齢者「ふれあい昼食会・交流会」の開催（*代替事業に振替）
- ・母子・父子家庭へクリスマスプレゼントの贈呈
- ・ひとり暮らし高齢者友愛訪問（見守り活動）事業の実施
- ・地域福祉活動事業に関する研修会、講演などの開催